



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月26日

上場取引所 東

上場会社名 三菱製鋼株式会社

コード番号 5632

URL <http://www.mitsubishisteel.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 佐藤基行

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 細谷光明 (TEL) 03(3536)3135

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	75,157	△6.4	2,413	△23.7	2,109	△30.6	2,539	△8.0
28年3月期第3四半期	80,288	△10.1	3,161	△14.3	3,040	△35.9	2,761	△3.9

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 1,620百万円(36.2%) 28年3月期第3四半期 1,190百万円(△74.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	16.51	—
28年3月期第3四半期	17.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	132,943	65,692	44.5
28年3月期	122,464	64,397	47.6

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 59,174百万円 28年3月期 58,249百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	2.50	—	3.50	6.00
29年3月期	—	2.50	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	3.50	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	100,000	△6.1	3,300	△23.0	2,400	△27.0	3,000	20.6	19.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	156,556,683株	28年3月期	156,556,683株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	2,696,993株	28年3月期	2,696,298株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	153,860,344株	28年3月期3Q	153,862,550株
----------	--------------	----------	--------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、本予想に関する事項は添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報(連結)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成28年4月～平成28年12月)における当社グループを取りまく経営環境は、建設機械業界において、需要は依然として厳しい状況が続きましたが、北米・中国では好転の兆しが見られました。自動車業界は、北米は堅調を維持しているものの、国内の販売は引き続き低迷しました。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比51億3千1百万円(6.4%)減収の751億5千7百万円となりました。営業利益は、前年同期比7億4千8百万円(23.7%)減益の24億1千3百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、25億3千9百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

特殊鋼鋼材事業につきましては、原料炭市況が急騰する中、建設機械向けの需要に回復の兆しが見られるものの、これまでの原材料価格低下による価格対応の影響が残り、売上高は、前年同期比22億3千7百万円(7.3%)減収の285億4千万円となりました。営業利益は、建設機械向けの売上増やコストダウン等の効果により、前年同期比1億2千7百万円(16.3%)増益の9億1千3百万円となりました。

ばね事業につきましては、アジアでの拡販や北米での販売が堅調に推移したものの、国内での商用車の輸出減少と精密部品の販売減及び海外子会社の為替影響により、売上高は、前年同期比20億1千8百万円(5.5%)減収の345億7千5百万円となりました。営業利益は、国内での販売減の影響により、前年同期比3億9千9百万円(35.4%)減益の7億2千9百万円となりました。

素形材事業につきましては、特殊溶解材と精密機械加工品等の売上増により、売上高は、前年同期比3億5千3百万円(5.3%)増収の70億7千9百万円となりました。営業利益は、売上増により、前年同期比2千6百万円(10.7%)増益の2億6千9百万円となりました。

機器装置事業につきましては、電力機器や鍛圧機械の売上減により、売上高は、前年同期比4億8千4百万円(6.9%)減収の65億3千5百万円となりました。営業利益は、売上げの減少及び上期円高による輸出採算の悪化により、前年同期比5億1千1百万円(59.9%)減益の3億4千2百万円となりました。

その他の事業につきましては、流通及びサービス業等ではありますが、売上高は、前年同期比2億3千万円(9.2%)増収の27億4千2百万円、営業利益は、前年同期比2千8百万円(21.6%)増益の1億6千1百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金や有価証券(譲渡性預金)の増加等により、前連結会計年度末に比べ104億7千8百万円増加し、1,329億4千3百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債総額は、将来を見据えた積極的な設備投資の原資として長期借入れの増加等により、前連結会計年度末に比べ91億8千3百万円増加し、672億5千1百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、為替変動に伴う為替換算調整勘定の減少があったものの、剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ12億9千4百万円増加し、656億9千2百万円となりました。

以上により、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は44.5%となり、前連結会計年度末から3.1%低下しております。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年10月27日公表の「第2四半期業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」のとおりであります。なお、業績予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当する事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,266	17,782
受取手形及び売掛金	21,441	22,348
電子記録債権	2,031	3,888
有価証券	17,500	22,000
商品及び製品	7,438	6,637
仕掛品	4,751	4,239
原材料及び貯蔵品	3,466	3,423
その他	2,481	2,108
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	71,372	82,424
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,853	8,515
機械装置及び運搬具(純額)	7,787	8,086
その他(純額)	8,320	8,728
有形固定資産合計	24,961	25,331
無形固定資産		
その他	1,957	1,913
無形固定資産合計	1,957	1,913
投資その他の資産		
投資有価証券	20,120	19,033
退職給付に係る資産	1,255	1,521
その他	2,952	2,881
貸倒引当金	△154	△161
投資その他の資産合計	24,173	23,274
固定資産合計	51,092	50,519
資産合計	122,464	132,943

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,926	8,256
電子記録債務	3,845	6,284
短期借入金	11,321	11,223
未払法人税等	313	500
その他	4,766	4,239
流動負債合計	31,174	30,504
固定負債		
長期借入金	14,672	23,809
役員退職慰労引当金	95	118
退職給付に係る負債	9,444	9,515
負ののれん	27	-
その他	2,652	3,302
固定負債合計	26,893	36,746
負債合計	58,067	67,251
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,924	9,924
資本剰余金	3,603	3,622
利益剰余金	44,376	46,407
自己株式	△1,110	△1,111
株主資本合計	56,793	58,843
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,877	4,984
為替換算調整勘定	△1,756	△3,029
退職給付に係る調整累計額	△1,665	△1,624
その他の包括利益累計額合計	1,455	330
非支配株主持分	6,147	6,517
純資産合計	64,397	65,692
負債純資産合計	122,464	132,943

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	80,288	75,157
売上原価	68,675	63,955
売上総利益	11,613	11,202
販売費及び一般管理費	8,452	8,789
営業利益	3,161	2,413
営業外収益		
受取利息	42	34
受取配当金	328	290
為替差益	73	-
その他	226	262
営業外収益合計	671	587
営業外費用		
支払利息	177	247
持分法による投資損失	476	517
為替差損	-	18
その他	138	106
営業外費用合計	792	890
経常利益	3,040	2,109
特別利益		
固定資産処分益	-	5
投資有価証券売却益	-	1,745
特別利益合計	-	1,750
特別損失		
のれん償却額	365	-
特別損失合計	365	-
税金等調整前四半期純利益	2,674	3,860
法人税、住民税及び事業税	337	512
法人税等調整額	△569	618
法人税等合計	△231	1,130
四半期純利益	2,906	2,729
非支配株主に帰属する四半期純利益	144	189
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,761	2,539

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	2,906	2,729
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△609	107
為替換算調整勘定	△856	△842
退職給付に係る調整額	460	60
持分法適用会社に対する持分相当額	△710	△434
その他の包括利益合計	△1,715	△1,108
四半期包括利益	1,190	1,620
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,057	1,415
非支配株主に係る四半期包括利益	132	205

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当する事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当する事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	特殊鋼 鋼材	ばね	素形材	機器装置				
売上高								
外部顧客への売上高	28,984	36,586	6,510	6,767	1,439	80,288	—	80,288
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1,792	7	215	252	1,071	3,339	△3,339	—
計	30,777	36,593	6,725	7,020	2,511	83,628	△3,339	80,288
セグメント利益	785	1,129	243	853	132	3,144	16	3,161

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。

2. 売上高の調整額は、内部取引の調整額等であります。セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	特殊鋼 鋼材	ばね	素形材	機器装置				
売上高								
外部顧客への売上高	25,858	34,571	6,918	6,155	1,653	75,157	—	75,157
セグメント間の 内部売上高又は振替高	2,681	3	160	379	1,088	4,313	△4,313	—
計	28,540	34,575	7,079	6,535	2,742	79,471	△4,313	75,157
セグメント利益	913	729	269	342	161	2,416	△3	2,413

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。

2. 売上高の調整額は、内部取引の調整額であります。セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

「ばね」セグメントにおいて、特別損失としてののれん償却額を365百万円計上しております。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントごとの業績をより適正に評価管理するため、当社の共通費の配賦基準を見直し、事業セグメントの利益又は損失の算定方法の変更を行っております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の算定方法により作成したものを記載しております。

## 4. 補足情報(連結)

(金額単位=百万円)

## 1. 業績

	四半期累計期間				通期		
	前期 27年4月～27年12月	当期 28年4月～28年12月	前第3四半期比増減		前期実績 28年3月期	※当期予想	
			増減率(%)			29年3月期	増減率(%)
売上高	80,288	75,157	△5,131	△6.4	106,539	100,000	△6.1
営業利益	3,161	2,413	△748	△23.7	4,286	3,300	△23.0
経常利益	3,040	2,109	△930	△30.6	3,286	2,400	△27.0
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,761	2,539	△221	△8.0	2,486	3,000	20.6
※ 平成28年10月27日公表							
1株当たり 四半期(当期)純利益	17.95	16.51			16.16	19.50	

## 2. 四半期毎の業績推移

	前期 (28年3月期)				当期 (29年3月期)		
	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)	第3四半期 (10～12月)	第4四半期 (1～3月)	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)	第3四半期 (10～12月)
	売上高	27,899	26,137	26,251	26,250	23,888	24,417
営業利益	950	757	1,453	1,125	762	651	999
経常利益	1,153	345	1,540	246	425	244	1,440
親会社株主に帰属する 四半期純利益	602	△7	2,166	△274	232	1,125	1,181

## 3. セグメント別売上高推移

	前期 (28年3月期)				当期 (29年3月期)		
	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)	第3四半期 (10～12月)	第4四半期 (1～3月)	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)	第3四半期 (10～12月)
	特殊鋼鋼材	11,368	10,549	8,859	9,791	8,926	9,364
ばね	12,376	11,481	12,735	11,568	11,010	10,304	13,260
素形材	2,316	2,092	2,316	2,396	2,291	2,471	2,315
機器装置	2,202	2,249	2,568	2,744	2,055	2,849	1,630
その他	840	834	836	863	844	941	955
調整額	△1,203	△1,069	△1,066	△1,114	△1,240	△1,514	△1,559
合計	27,899	26,137	26,251	26,250	23,888	24,417	26,852

## 4. 要約連結貸借対照表

科目	前期 28年3月末	当第3四半期 28年12月末	増減	科目	前期 28年3月末	当第3四半期 28年12月末	増減
流動資産	71,372	82,424	11,051	負債	58,067	67,251	9,183
現預金等	29,766	39,782	10,016	営業負債	14,772	14,540	△231
営業債権	23,473	26,237	2,763	有利子負債	25,994	35,032	9,038
たな卸資産	15,656	14,300	△1,356	その他	17,300	17,677	377
その他	2,475	2,103	△372				
固定資産	51,092	50,519	△572	純資産	64,397	65,692	1,294
有形固定資産	24,961	25,331	369	株主資本	56,793	58,843	2,049
無形固定資産	1,957	1,913	△43	その他の 包括利益累計額	1,455	330	△1,124
投資その他資産	24,173	23,274	△898	非支配株主持分	6,147	6,517	370
資産合計	122,464	132,943	10,478	負債純資産合計	122,464	132,943	10,478